

私たちの活動や意見を仲間で共有します。  
会費は県と日本平和委員会の活動も支えます。

# 土浦平和の会ニュース

2022年9月15日 第367号

発行：土浦平和の会

事務局：土浦市烏山2-530-296

HP：//tutiraheiva.web.fc2.com/

## 9条改憲は戦争への道、平和の会 出番の情勢

### 2022年秋 あらたな改憲策動を許さぬたたかいを

#### 安倍国葬強行・統一協会まみれ、岸田政権の暴走ストップ！

総選挙・参院選での多数獲得をテコに、宿願の憲法改正(=9条改憲)にひた走る自民党。ところが、安倍元首相の非業の死を端緒に、自民党と統一協会の密接な関係が次々と明るみに出ています。法的な根拠のないこじつけの安倍国葬に対して「反対」の世論が沸騰しています。

いち早く、沖縄では玉城デニー候補が圧倒的

勝利を勝ち取りました。相手候補もまた統一協会とズブズブの関係であることも暴露されました。自民党改憲草案が統一協会の主張とうり二つである点も指摘されています。こんな政権と一刻も早く決別することが求められています。

### 「県民の思いは1ミリもぶれていない」 沖縄県知事選挙 玉城知事 大差で勝利

9月11日投開票の沖縄県知事選挙で、「オール沖縄」の玉城デニー候補が他候補を大きく引き離して再選を勝ち取りました。

「辺野古に新基地はつくらせない」「普天間基地は即時閉鎖・撤去」の沖縄県民のゆるがめ民意が示されました。再選決定を受けて玉城知事は「県民の思いは1ミリもぶれていない」と力強く表明。この結果は、国家権力ぐるみで沖

投票締め切り直後に打たれた「当選確実」の報に笑顔の玉城知事。左は智恵子夫人。



縄県民の民意をおしつぶそうとした岸田自公政権に対する痛烈な審判です。

知事選と同時に行われた県議補選でも、無所属新人で「オール沖縄」が支援する上原快佐氏が初めての当選。上原氏の当選で「オール沖縄」の議席数が自民・公明両党に中立会派を足した議席を上回ることになりました。

#### 土浦 9月の街頭アピール行動

「9条守れ 憲法生かせ」、「安倍国葬反対」・・・

9月19日(月・祝) 午前10時～(30分行動)

ケースデンキ真鍋店前 主催：土浦 憲法共同センター

#### 安倍元首相の「国葬」なんてとんでもない

統一協会と政治家の関係、安倍元首相の「国葬」が大問題になっています。各社の世論調査では「国葬」反対が50%超え、岸田首相の説明に納得できないが60%以上になっています。統一教会と自民党議員の親密な関係が明らかになるにすぎない、またその中心人物が安倍元首相だったことに国民はあきれ、かつ怒りが増えています。

岸田首相は国葬の理由として、憲政史上最長の首相在職日数などを挙げていますが、安倍政権が長期にわたって行ったことは安保法制法の制定、集団自衛権の閣議決定、モリ・カケ、サクラなどに見られるように、権力を私物化し、立憲主義や民主主義をことごとく破壊し、軍事予算の増額、憲法9条攻撃など「戦争できる国づくり」を進めたことです。そして野党共闘に対しては野合だとそしる一方、「美しい国」、「日本を取り戻す」などと標榜し、裏では韓国生まれの謀略カルト統一教会と濃密な関係を築き、売国奴まがいのことをしてきた人物に、いくらなんでも「国葬」はないでしょう。法的にも問題がある「国葬」多額の税金を使い、国民に弔意を強制するなんてとんでもないことです。

9月24日の改憲阻止いばらき総がかり行動で、「国葬」中止の声を上げましょう。

近藤 輝男 土浦平和の会事務局長

9.24

#### 改憲発議と安倍元総理の「国葬」反対

#### 改憲阻止いばらき総がかり行動

日時：9月24日(土) 12:00～13:00

場所：JR水戸駅北口※デモ行進は行いません

行動：リレートークと宣伝行動

YouTubeで同時配信されます

# 2022年 秋の憲法講座

## — 新たな政治情勢、市民の共同、市民と野党の共闘を強め、大軍拡・改憲阻止を —

### 10月15日(土) 10:00~12:15

会場 (東京・全国教育文化会館) 参加は人数限定  
Youtube同時配信でご視聴ください  
■右のQRコードからお願いします



●講座・講演 **石川康宏** さん

神戸女学院大学名誉教授  
全国革新懇代表世話人

「激動する政治の中、どうする暮らし、大軍拡と改憲阻止」

●国会報告 **日本共産党国会議員**



主催：憲法改悪阻止各界連絡会議(憲法会議)

8/27 水戸駿優会館

## 「STOP! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会」に450人

東海第二原発の再稼働に反対する「8・27いばらき大集会」には主催者の予想を上回る450人が参加しました。

ジャーナリストの鎌田慧さん、弁護士の海渡雄一さんが連帯の挨拶。福島からの訴えでは新地町漁師の小野春雄さんが報告、「海はいのちの元。海は漁師の仕事場。ここになぜ汚染水を流すのか。政治の暴走を止めるのはみんなの力だ。」と力強く訴えました。

この後、大集会は「日本原電東海第二原発の再稼働に反対する決議」と「東海第二原発GX抗議文岸田首相は原発推進政策の短絡的な号令を撤回せよ」を採択しました。



### 声

想定を大超過の開催経費(税金)、中止をひたすら回避して延期開催の裏に巨額の贈収賄、残された施設は永続的に赤字・税金投入。東京五輪はスポーツの崇高な理想に泥を塗る負の遺産にまみれています。かろうじて、出場選手たちが見せた素晴らしい

スポーツマンシップの発揮だけが行き場のない怒りを鎮めてくれます。

そろそろ、利権に侵されない、無駄金使いでない五輪のあり方を考えるとき。「平和の祭典」と言う冠詞を今後も使うならば必須の課題。(理事 大滝)



安倍晋三元首相が凶弾に倒れました。私たちは、このような野蛮な凶行を断じて許しません。安倍元首相の非業の死に、心からの哀悼の意を表します。しかし岸田内閣が閣議決定した国葬実施は、国費を使って特定の個人の評価を国民に押し付けるものであり、実施すべきではありません

### 多様な価値観を認めて **内心の自由・民主主義に反する**

岸田首相は国葬実施について、安倍元首相の「功績」を称え、「暴力に対し民主主義を断固として守り抜く」という決意を示す」と述べました。しかし民主主義とは、多様な価値観を認め合うものです。安倍元首相に対する特定の評価を称える儀式を国費で行うことは、日本国憲法の保障する民主主義、内心の自由に反します。

国葬を行う法的根拠はありません。内閣の独

断で行えば、国費の使い道は国会で決めるという財政立憲主義を破ることにつながります。

### 憲法改悪に利用しないで

安倍元首相の「実績」は、憲法を無視し、市民生活を破壊するものでした。国会で虚偽の答弁を重ね、森友・加計、桜を見る会問題など政治のモラルを破壊し、アベノミクスで格差を広げました。国会に諮らず憲法解釈を変え、米国の戦争に参加する

集団的自衛権行使を可能にし、多くの反対を押し切って安保法制(戦争法)を強行しました。

国葬は、安倍元首相の「遺志」を継いで憲法改悪・「敵基地攻撃」大軍拡推進に利用するものです。私たちは、安倍元首相の国葬に断固反対します。



【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を促しましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 会費：月額500円、「平和新聞」(毎月5、15、25日発行)：月額593円(送料含)

